

# お手入れ

●においや汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にお使いいただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

## 本体外側・ふた

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませて汚れをふき取る
- ②ぬるま湯を柔らかい布に含ませてかたく絞り、ふく

## 本体内部

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柄(え)のついた柔らかいスポンジブラシに含ませて軽く洗う
- ②洗剤を落とすためにぬるま湯を入れ、軽く振って2~3回すすぎ洗いをする

## 中せん

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
- ②すすぎ洗いのあと、水気をふいてよく乾燥させる

### 揚水パイプ~注ぎ口間の内部を洗う場合

- ①本体内部にぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を入れ、プッシュボタンを繰り返し押す
- ②本体にぬるま湯のみを入れ、プッシュボタンを繰り返し押して、内部をよくすすぐ

- ふたや本体の丸洗いは絶対にしないでください。
- シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類(ナイロン・金属製など)・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などを使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
- 煮沸はしないでください。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しないでください。



## 赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内部に赤さび状の斑点が出たり水アカが付着することがあります。このような場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、中せんをつけずに約30分~1時間置いたあと本体内部をきれいに洗ってからお使いください。  
(上記「お手入れ」本体内部参照)

## 茶しぶなどのお手入れ

- 本体内部にこびりついた茶しぶなどの汚れには「象印ステンレスボトル用洗剤『ピカボトル』」をお使いください。(別売品) →P.6「部品の交換・購入について」参照
- ピカボトルをお使いになる場合は、ふたと中せんを本体からはずしてください。

- 保管するときは、ポリ袋などに入れた状態で箱に入れ、高温・多湿の場所をさけて保管してください。その際、製品が汚れていないか、よく乾燥しているかを確認してください。

# 部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- お買い求めの際には、製品の品番および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。(ホームページでのご購入は下記の「ホームページのご案内」参照)

部品名	部品番号	部品名	部品番号
中せん(注水パイプ・揚水パイプ)	P7197-6B	ステンレスボトル用洗剤ピカボトル(10g×4包入り)	SB-ZA01
シールゴム	512002-00		

- 中せん・シールゴムは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- 食品衛生上安全な材料を使用していますが、樹脂がザラザラしてきたり、変色(黄色)や損傷してきた場合は、いずれも交換・修理(有料)してください。
- 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。  
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



# お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター **0120-345135**

- 受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ……………TEL (06)6356-2451(有料)
  - FAXでのお問い合わせ……………FAX (06)6356-6143(有料)
- 製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。  
〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

■ホームページのご案内  
象印マホービン お客様サポートサイト <http://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>

象印マホービン株式会社

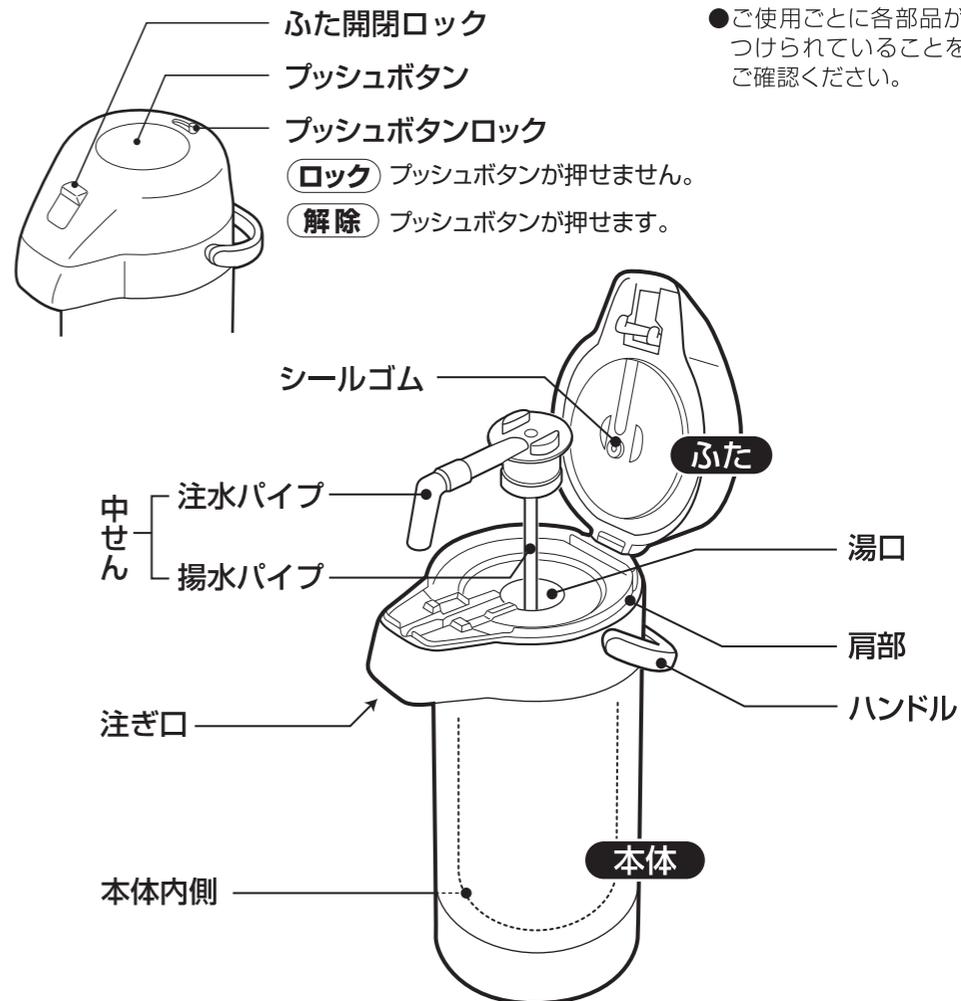


# ステンレスエアポット

# SGA型

# 取扱説明書

## 各部のなまえ



●ご使用ごとに各部品がつけられていることをご確認ください。

- ロック** プッシュボタンが押せません。
- 解除** プッシュボタンが押せます。

お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

ご使用前に必ずお読みください。そして大切に保管してください。

# 必ずお守りください ●お使いになるときは、やけど・飲み物の変質や 変色・製品の故障・汚れなどを防ぐために次のことを必ずお守りください。

**飲み物の保温・保冷以外に使用しない**  
飲み物を入れての保温や保冷を目的としたものです。

**乳幼児の手の届くところには置かない。また、いたずらには十分注意する**  
やけど・けがなどの恐れがあります。

**落としたり、ぶついたり、製品に強い衝撃を与えない**  
樹脂部分が破損したり、本体外側がへこみ保温・保冷力が低下することがあります。

**残り湯を捨てるときは、必ず湯が冷めてからふた・中せんを取りはずし、注ぎ口を横に向けて捨てる**  
やけど・汚れの原因になります。

**ストーブやコンロなど火気の近くや直射日光のあたる場所で使用しない**  
変形・変色の原因になります。

## 次の物は絶対に入れない

- **ドライアイス・炭酸飲料など**  
本体内の圧力が上がり、中せんがはずせなかったり、圧力によっては飲み物がふき出たり、中せん・ふたなどが破損して飛散することがあり危険です。
- **牛乳・乳飲料・果汁など**  
成分が腐敗することがあります。そのまま長く放置した場合は腐敗によりガスが発生し、本体内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、中せん・ふたなどが破損して飛散することがあり危険です。
- **みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く含んだもの**  
本体内側は18-8ステンレスを使用していますが、さびたり、保温・保冷力が低下する原因になります。
- **果肉・お茶の葉など**  
詰まる・漏れるなど故障の原因になります。

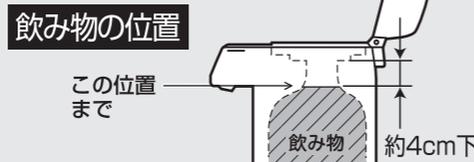
**飲み物はその日のうちに飲みきる**  
腐敗の原因になります。

**保温性能が低下した製品は使用しない**  
熱い飲み物を入れると本体外側が熱くなります。

**改造・分解修理はしない**  
故障や事故の原因になります。

**ふたは確実に閉める**  
飲み物が漏れる原因になります。

**飲み物の量は図の位置までにする**  
入れすぎるとふたを閉めたときに飲み物があふれる原因になります。また、あとから漏れ出すことがあります。



**湯が少ないときは、プッシュボタンを強く押さない**  
最後に注ぎ口から湯が飛び散る原因になります。

**湯を入れたまま車などに載せての移動はしない**  
やけど・汚れ・破損の原因になります。

**飲み物を入れたときは、横転させない。また横置きにしない**  
やけど・汚れの原因になります。

**持ち運びの際には必ずハンドルを持つ**  
● 傾けたり横にして抱きかかえたりしない  
やけど・汚れの原因になります。

● **ふたを持って運ばない**  
落とすと危険です。

**使用後はすぐに本体内側をよく洗う**  
さびや穴あきなどの故障や腐敗の原因になります。

## お手入れの際は次のことを守る

- **シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類(ナイロン・金属製など)・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などを使用しない**  
製品を損傷する原因になります。
- **塩素系漂白剤は使用しない** さびや穴あき(本体内側)など故障の原因になります。
- **煮沸はしない。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しない**  
傷やさび・変形など故障の原因になります。
- **ふたや本体の丸洗いはしない**  
水の浸入・さび・故障・他のものを汚す原因になります。

## ご注意とお願い

**氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてから入れる**  
無理やり押し込んだり、たたいたりすると、変形し、故障の原因になります。

**熱いお茶を長時間保温するとお茶の色が変わるため、本体内側には湯を入れ、急須やティーバッグなどのご利用をおすすめします。**

**熱いやかんを肩部に触れさせない**  
転倒してやけどなどの恐れがあります。また傷や変形の原因になります。

**直火(ガス台など)や電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に載せない**  
火災・故障の原因になります。

**使用後は必ずお手入れ方法に従って、お手入れをしてください。**  
放置しておく、カビ発生の原因になります。(P.5「お手入れ」参照)

## 故障かなと思ったとき

**製品を振ると「カラカラ」という音をする**  
万一転倒した場合に湯の流出を防止するためのおもりの動く音です。異常ではありません。

**湯が出ない、もしくは湯が出にくい**  
中せん、シールゴムが劣化している可能性があります。1年を目安にご確認ください。(P.6「部品の交換・購入について」参照)

## 使い方

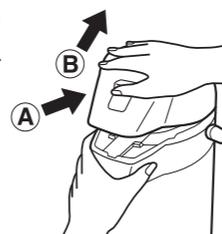
お使いになる前に本体内側・湯口・中せん(はずす)をぬるま湯で十分に洗ってください。

使い始めはプラスチックなどのおいがすることがありますが、ご使用ごとに少なくなります。

### 飲み物を入れるとき

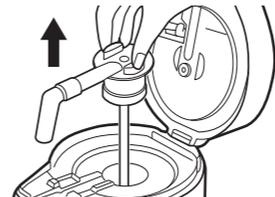
#### 1 ふたを開ける

- ① プッシュボタンロックを (ロック) に合わせる
- ② ふた開閉ロックを押しながら (A)、開けます。(B)



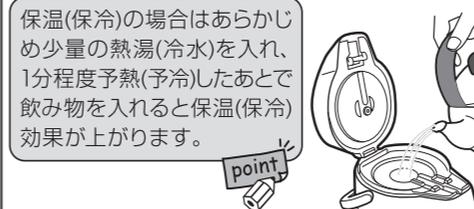
#### 2 中せんをはずす

中せんをまっすぐ上に持ち上げてください。



#### 3 飲み物を入れ、中せんをつけふたを閉める

- 本体内側に直接飲み物を入れてください。



### ふたのはずし方・つけ方

- ① プッシュボタンロックを (ロック) に合わせる
- ② 「ふた開閉ロック」を押し、ふたを約30度開ける
- ③ そのまま前に引いて、上に持ち上げる  
ふたをつけるときは、はずし方の逆の手順で行ってください。

